

ロボット草刈機 RKT3/RKT5 取扱説明書



(Ver. 1.4)

お客様へ

- ◆ この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
- ◆ ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆ 取扱説明書は、お読みになった後もいつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	2
各部のなまえ	3
仕様	4
ご使用上のご注意	5
ご利用の前に	5
ご利用方法	6
お手入れ方法	8
保管時のご注意	9
困った時は	10



本書の最新版や詳細な情報に関する資料は以下のURLからダウンロードすることができます。

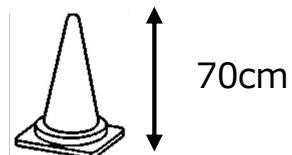
<https://roktrack.com/resource/>



本システムでは、作業範囲を指定するためのマーカーとして三角コーン（別売り）が必要です。

以下の特徴を備えた一般的な三角コーンが推奨マーカーとなります。

- ・無地の赤色
- ・高さ70cm
- ・ポリエチレン製



コーンベッドの併用が可能です。

強風下などでマーカーの転倒防止にご利用いただけます。

安全上のご注意

誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害を未然に防止するための、安全上の注意事項です。よくお読みのうえ必ずお守りください。

「△警告」「△注意」の意味

 警告	誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

「図記号」の意味

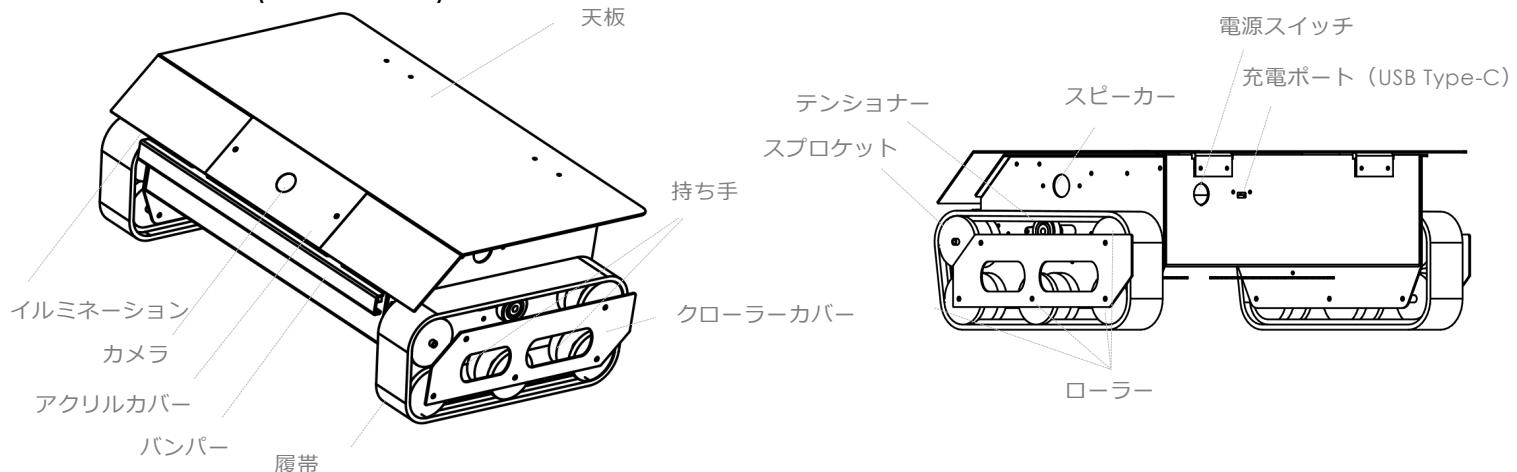
 必ずやっていただく行為（強制）を表しています。	 してはいけない行為（禁止）を表しています。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

 警告	
 作動中に手や足、衣類などをブレードや可動部に近づけない。 けがの原因になります。	 ペットや小さなお子様を近づけない。 けがの原因になります。
 運転開始前に、周囲の障害物や危険物（石、ゴミ、電線など）の有無を必ず確認し、必要に応じて除去してください 故障の原因になります。	 製造元が定めた安全装置・センサーの改造、取り外し、または無効化をしない。 けが・故障の原因になります。
 異常や故障、異常音・振動を発見した場合は、直ちに運転を停止する。 故障の原因になります。	 運転開始前および運転中は、周囲に作業範囲指定用マーカー以外のマーカーやそれに類似する物体が存在しないことを確認する。 けが・故障の原因になります。
 本体を持ち上げる際は、必ず電源スイッチを切る。 けがの原因になります。	 運転中は常に目の届く範囲で監視し、トラブルが発生した場合に速やかに対応できるよう、安全確保の準備する。 けが・故障の原因になります。

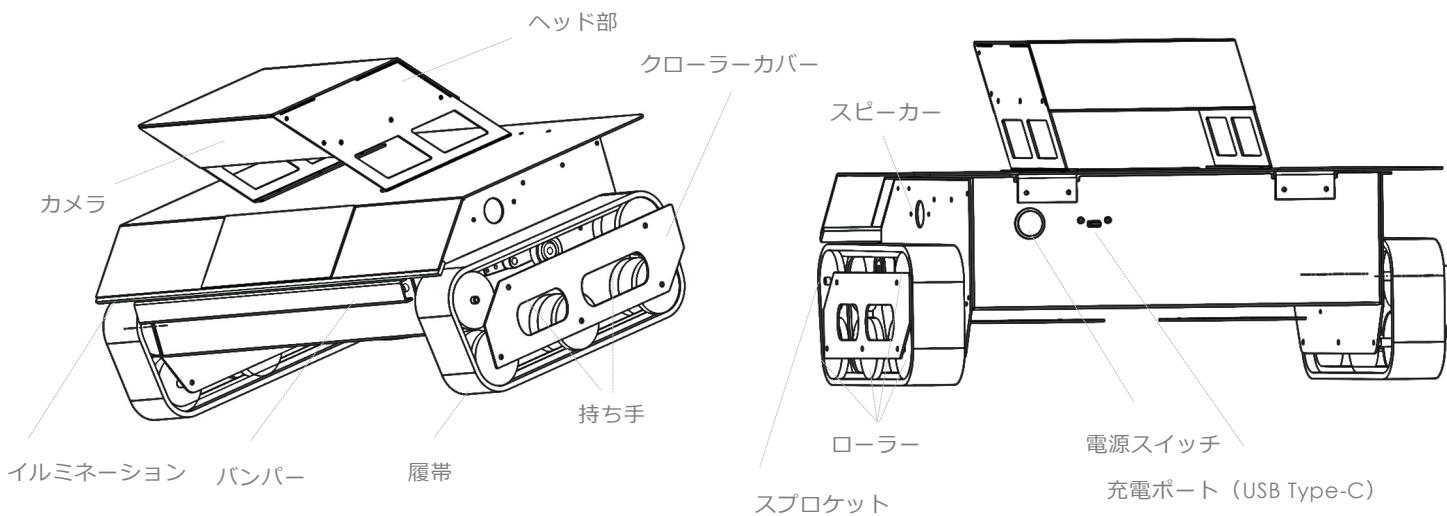
 注意	
 点検、清掃、整備作業を行う際は、必ず電源を切り、バッテリーを取り外す。 けがの原因になります。	 定期的なメンテナンスと点検を必ず実施し、部品の摩耗や損傷の有無を確認する。 火災の原因になります。
 刃のメンテナンスを行う際は、必ず手袋を着用し、素手で直接触れない。 けがの原因になります。	 子供の手の届く場所で保管しない。 けがの原因になります。
 使用前に本体やセンサーの汚れを確認し、必要に応じて清掃してください。 検知精度低下の原因になります。	

各部のなまえ

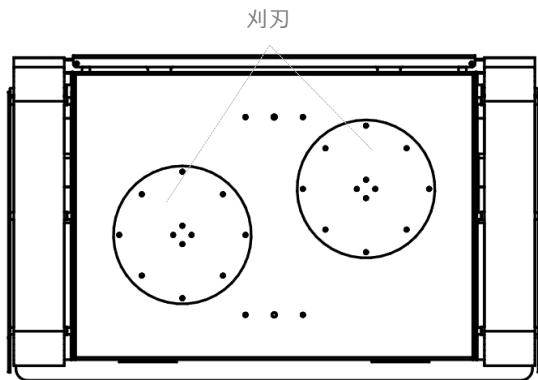
●RKT3本体(前面・背面)



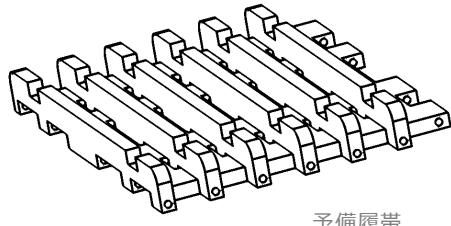
●RKT5本体(前面・背面)



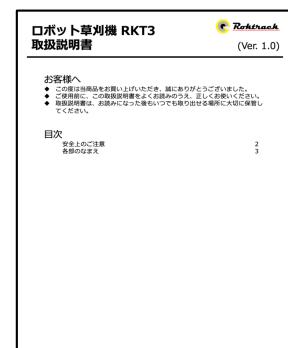
●底部共通



●予備部品



予備履帯



仕様

	RKT3	RKT5
最大動作範囲	15m×15m	20m×20m
刈取可能草丈	10cm	20cm
刈幅	30cm	
本体質量	6kg	7kg
長さ × 幅 × 高さ	30cm×53cm×18cm	30cm×53cm×30cm
連続稼働時間	～3時間	
充電時間	～4時間	
電池	リン酸鉄リチウム電池 (12.8V)	
充電方式	USB PD (20V3A)	

ご使用上のご注意

- 取扱説明書を熟読してください。
けが・故障の原因になります。
- 事前点検を実施してください。
けが・故障の原因になります。
- 本体に触れるときは、必ず電源OFFにしてください。
けがの原因になります。
- 持ち運ぶ際は、必ず持ち手を両手で持って運んでください。
けが・故障の原因になります。
- ボディ下部には絶対に手を入れないでください。
けがの原因になります。
- 作業前に障害物を除去してください。
故障の原因になります。
- 作業エリアに小さな子供やペットが近づかないよう、安全対策を講じて下さい。
けがの原因になります。
- 雨天、強風、豪雨などの悪天候時は使用を控えてください。
故障の原因になります。
- 急斜面や段差の多い場所での使用を控えてください。
けが・故障の原因になります。
- 電源ボタンの位置を確認し、万が一の時に速やかに停止できるようにしてください。
けが・故障の原因になります。
- 異常音・振動がある場合は、使用中止してください。
けが・故障の原因になります。
- 定期的なメンテナンスを実施してください。
故障の原因になります。
- 作業エリア周囲に意図せぬマーカー類似物がないことを確認してください。
けが・故障の原因になります。
- 作業エリア周辺の安全対策を実施してください。
けがの原因になります。
- 夜間や視界不良時の使用はお控えください。
けが・故障の原因になります。
- 定期的にねじ類の固定確認をしてください。
故障の原因になります。

ご利用の前に

- !
- 運搬中の誤動作防止のためバッテリーのマイナス端子から電源ケーブルを抜いてあります。天板を開けて、マイナス端子に電源ケーブルを接続してください。

ご利用方法

1. 範囲指定

右図のようにマーカーで範囲を指定して、本体を最も長い辺の端においてください。

● 範囲から50cm延長した周囲に段差や障害物がないようにしてください。

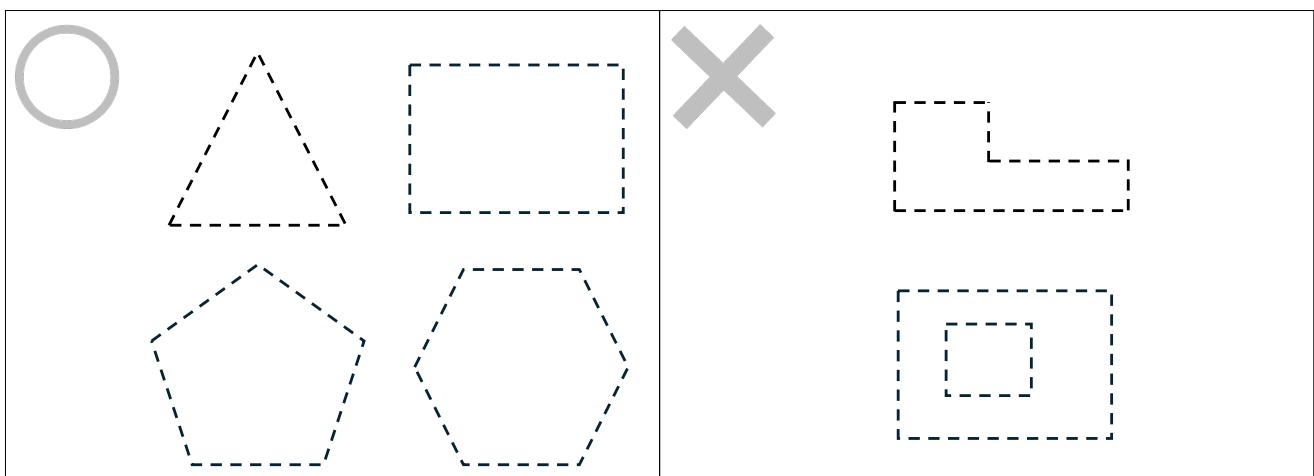
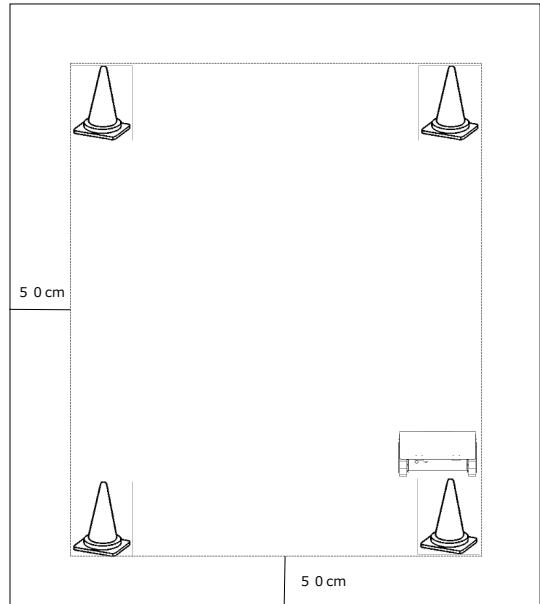
転落や接触の原因となります。

● 周囲にマーカーや類似したものがないことを確認してください。

誤認識し範囲逸脱の原因となります。

● 範囲指定は四角形のほかに三角形や五角形でも動作できます。

L字など凸形状は対応していません。

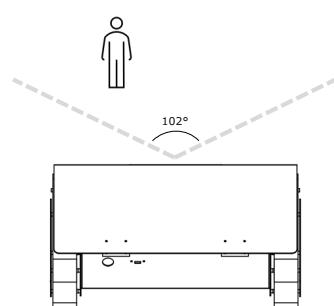
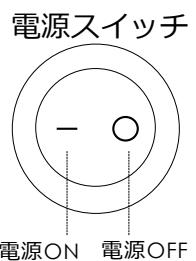


2. 作業開始

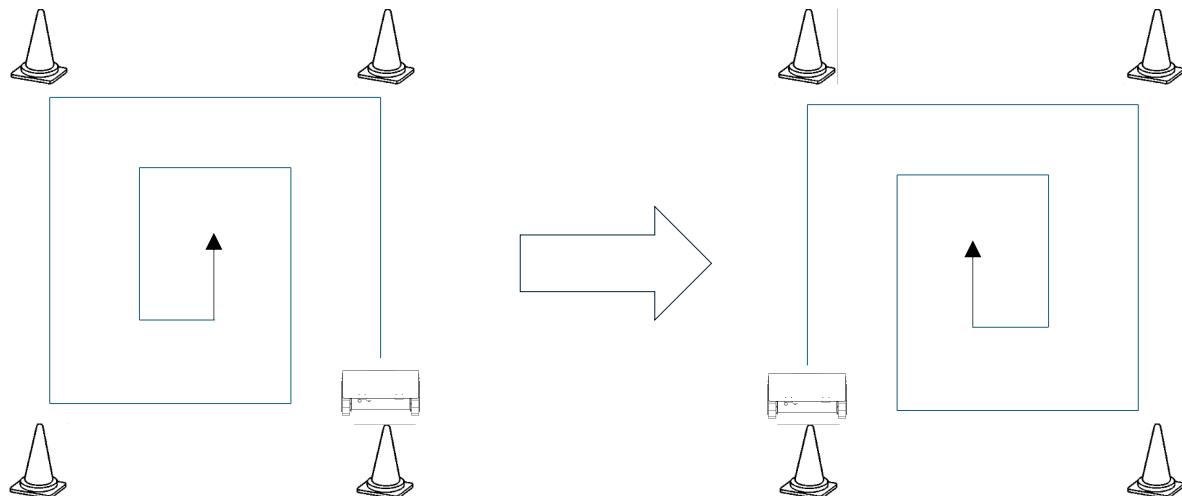
電源スイッチを入れると自律走行を開始します。

● 電源がONの状態では、イルミネーションと電源スイッチが点灯します。
電池がなくなると消灯します。

● 作業中、本体前方 102度の範囲に人が映った場合、一時停止します。
映り方などによって一時停止しないこともあります。安全性を付加する機能です。



- ① 作業は反時計回りに周回後、時計回りに周回します。
時計回り周回完了後、その場で停止します。



- ② 作業途中で中止する場合はどうすればいいですか？
電源スイッチをOFFにしてください。

3. 作業終了

電源スイッチをOFFにして、持ち手をもって片づけます。

4. 充電方法

充電ポートに充電ケーブルを差し込みます。

- ② 充電終了を確認する方法はありますか？
充電中は、本体内部の充電基板の「STAT」ランプが点灯します。
充電が終わると消灯します。

- ① 20V3A出力できるUSB PD充電器で充電することができます。

お手入れ方法

!**お掃除やメンテナンスの際は安定した場所に本体を置いて作業をしてください。**
不用意に電源が入るなどがの原因となります。

1. 底面のお掃除

ボディ底面に付着した草や土をブラシなどで払い落としてください。

① **草が濡れるとボディに刈り取った草が付着しやすいです。**
乾いた状態で作業するとお手入れが楽になります。

2. 足回りのお掃除

ローラーに巻き付いた草を目打ちなどで取り除いてください。

3. ボディのお掃除

ボディは霧吹きで水を掛けながらマイクロファイバークロスなどで優しくふき取ってください。特にアクリルカバーが汚れていると視界不良による動作不良の原因となります。

!**メンテナンスの際は必ずバッテリーから切り離してください。**
不用意に電源が入るなどがの原因となります。

!**作業に不慣れな方は、メンテナンス作業をお控えください。**
不慣れな方は、販売店などにご相談ください。

4. 刈刃の交換方法

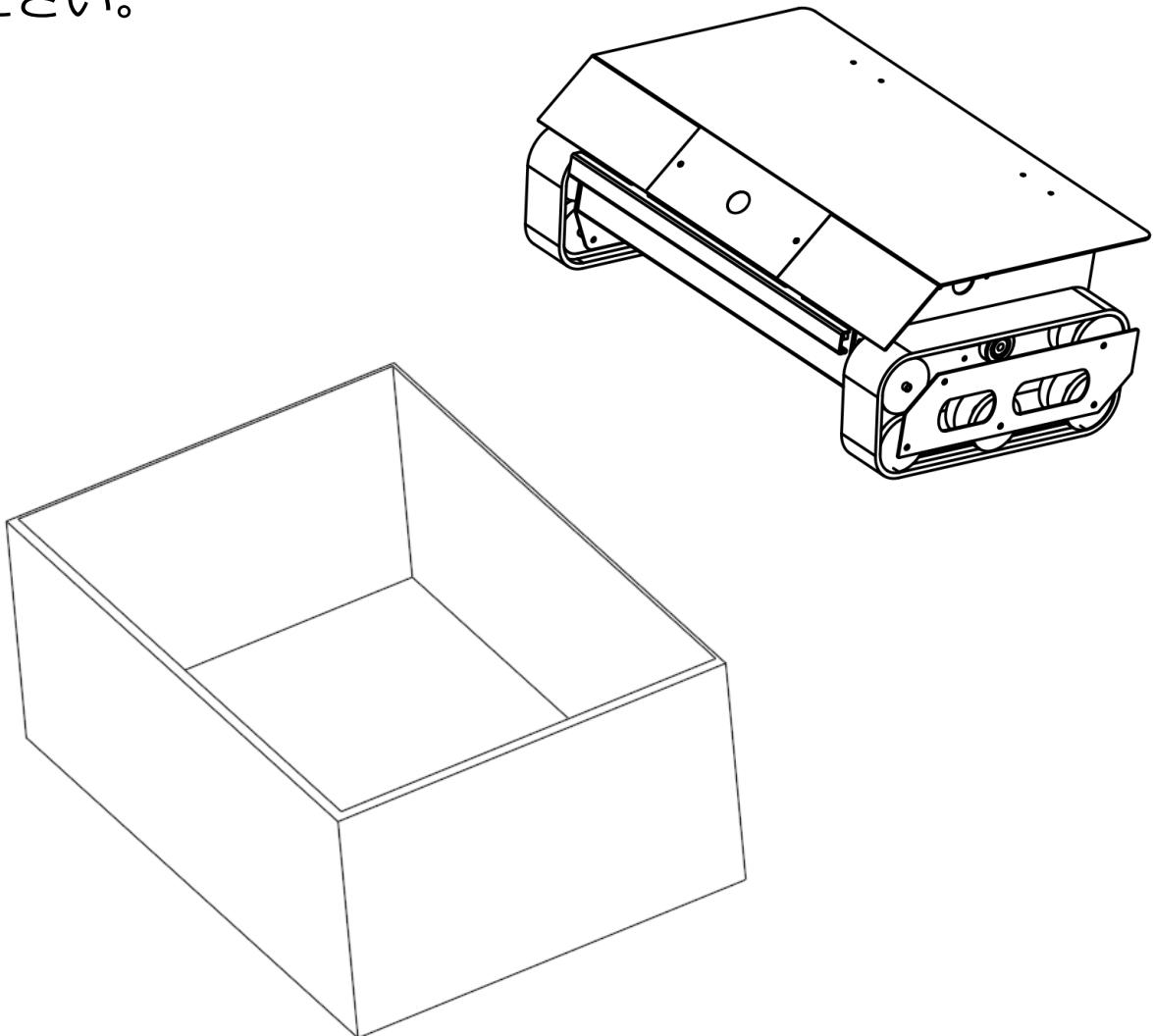
ボディを立てて、ねじ山が見えるまで刈刃を回し、長めのドライバーで裏表2つのねじを緩めて外してください。新しい刈刃を差し込み、裏表2つのねじを締めてください。

5. 履帯の交換方法

天板を開け、クローラーの上部中心にあるテンショナーを押し下げながら、精密ドライバーなどの細長い棒をサイドパネルの穴に入れて、テンショナーを固定します。ボディを立てて、クローラー下段最前部のローラー部分で履帯の内側の穴に付属の工具を押し当て、少しだけピンを押し出します。外側にピンが少し出っ張ったら、ピンをプライヤーでまっすぐ引き抜きます。装着時は逆の手順を行います。

保管時のご注意

- 充電完了後は充電ケーブルを抜き、ケースなどに入れ、小さなお子様やペットが触れられない場所で保管してください。



- ① ケースに入れると車での運搬時、車内を汚さずに済みます。
蓋つきのものであれば、スタッキング保管も可能です。
- 長期間利用しない場合は、マイナス側の電源端子をバッテリーから抜いて保管してください。

困ったときは

- **電源が入らなくなりました。**

バッテリーのBMSが遮断状態になっている可能性があります。しばらく充電して電源を入れてください。または、メイン基板にある黄色いヒューズ切れの可能性があります。引き抜いて切れていないか確認してください。交換時は、車用の20Aの平型ヒューズに交換してください。ヒューズはホームセンターなどでお買い求めいただけます。

- **刃が固定されていません。**

上下にガタツキがなく、回転するだけであれば、正常な状態なので、対処の必要はありません。刃はフリー回転刃となっているため固定されていません。

- **カメラカバーが曇っています。**

結露が原因です。朝方など低温多湿な環境で発生する可能性があります。温度差の緩やかなところで保管していただければ元に戻ります。

- **「草刈りを開始します。」と言った後に動きません。**

microSDカードの容量が圧迫されている可能性があります。microSDカードを取り出し、PCでlogフォルダ、imgフォルダを削除してください。

- **充電ができません。**

バッテリーを安全にご利用頂くために5°C～30°Cまでの環境で充電できるようになっております。寒い場所で充電できない場合は暖かい場所で、暑い場所で充電できない場合は涼しい場所で充電してください。